

購買業務のプラットフォーム

設備機械調達先の評価基準



一般社団法人 日本資材管理協会

URL :<http://www.jmma.gr.jp>

E-MAIL :info_jmma@jmma.gr.jp



設備機械調達先の 評価軸

evaluation concept

安いからだけでは・・・

高生産性・保守安全を担保できるか・・・

品質確保・最適化調整など 間違いないか・・・

何を評価するのか？

評価軸
項目は

M: 経営

Q: 品質

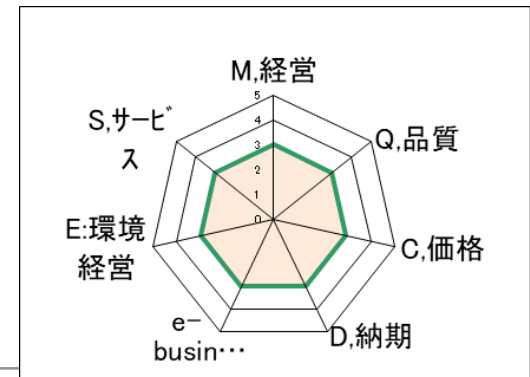
C: 価格

D: 納期

e: 電子取引

E: 環境

S: サービス





設備機械調達先の 評価シート構成

Excel architecture

見える化
(強み弱み)

会社名・ID

評価軸
評価項目

評価点

配点
(項目の重み)

判定基準(1~5)

合計点

会社の特徴		設備機械の調達先評価基準					2022/8/22	V1.0	20621	A	
		会社名					会社概要				
		承認					作成				
		統一企業コード					材質類別コード				
		評価事業部、工場									
60		評価合計点数					数値で評価する項目は実績dataを提示して 行う。各項目毎に評価し M.Q.C.D.S.E.E毎に判断して総合評価する。				
		ISO9000 認証					評価2. 1がある場合は 改善要請する。 この評価は取引先に対して1回/年 実施する。				
		ISO14000認証									
no.	評価項目	5	4	3	2	1	項目 評価	合計 点数	特 徴	配点	
M	Management (経営, 将来性)	5段階評価の判断基準					9.0	3	15		
*1	1 Management policyが 明確か? 2 経営者、事業責任者は 意欲的か? 3 財務内容は健全か?(金融債務・自己資本) 4 当社へのビジネス姿勢 5 後継者、人材育成がされているか?	policyを 明示、徹底 かなり意欲的 良い状態にある 非常に積極的 優れている	policyを明示、 意欲的 健全である 積極的である 良い	policyを 提示 積極的 利益は出ている 協力的である 普通	policyはあるが... 行動的ではあるが... 欠損 やや協力的 やや劣る	policy不明確 消極的 累積あり 問題もある 非常に劣る	3 3 3 3 3	3	1.00		
Q	Quality assurance (品質) (Q1項は 下記の3つの中から 1項目のみ選択評価)	1年以内に計画あり "要改善"で 合格 一部不備、必要最小限 不良率 0.05%未満 普通					3	3	3		
*2	1 ISO9000 認証されているか? 又は "工場品質審査"に合格しているか? 又は "工程管理項目と実施レベル 2 納入品の 品質実績は 良いか? 3 不良対策の対応は良いか?	ISO9000 認証済 "優良"で合格 適切、周知徹底 不良率 0.01%未満 優れている	approach中 "良"で合格 適切、おおむね良好 不良率 0.03%未満 良い	認証の計画あり "不合格" 一部不備、不足 不良率 0.1%未満 普通	認証の計画あり "不合格" 一部不備、不足 不良率 0.1%未満 普通	3 3 3 3	3	1.00			
C	Cost reduction ability (価格)	5%以上 コストダウン協力実績 Cost競争力が 優位か? 生産効率、品質向上の投資しているか? 4 特徴ある技術を有しているか?	3~4. 99% Cost競争力優位 業界先端の投資 開発時点から 協調	2~2. 99% Cost競争力あり 改良出来ている VE提案できる	1~1. 99% CD取組消極的 再投資困難 改善打合わせ可能	0. 99%以下 Cost高く改善困難 設備老朽化 図面指示で 製作	3 3 3 3	3	1.50		
D	Delivery service (Logistics) (納期)	1 仕様打合せから納入までの管理 2 契約納期は 守られているか? 3 生産管理のレベルが適切か? 4 仕様変更への対応・協力	プロシット・マネジメントで 納期達成率99%以上 非常に良く管理してい 優れている	よく管理されている 納期達成率98%以上 管理の仕組みがある 良い	スケジュール管理できる 納期達成率96%以上 管理されているが... 普通	不十分だができる 納期達成率90%以上 キーマン頼りの管理 やや劣る	3 3 3 3	3	1.00		
e	e-business activity (電子商取引)	1 e-business 積極的に 取り組んでいる 2 CAD情報の 交換が可能か?	積極的に取組展開 3D-CAD 交換可能	EDI 各社と 取組中 CAD交換可能	EDI 一部 対応可能 制約内で 交換可能	EDI 計画有り 計画あり	3 3	3	0.5		
E	Environment (環境経営)	1 クリーン調達ガイドラインに準拠しているか? 2 環境設計計画対応 3 産業廃棄物管理しているか?	認証済 積極的に取組 4R設計充分 ゼロ・エミッション対応	ISO14000認証済 3R設計対応 よく管理	計画は あるが... 部分的に対応可 部分的に対応している	計画なし 対応不可 殆ど管理していない	3 3 3	3	0.33		
S	Technology Service and Solution (サービスなど特別評価)	1 技術革新の水準 2 設備のパフォーマンス技術力 3 保守点検の容易な設計 4 操作の無人化やIoT対応 5 その他のサービスの評価	基礎研究など充実 業界のリーダー的存在 高いレベル 高いレベル	技術サービス積極 平均的	少しサービスあり やや劣る	技術情報無し 人員少く投資なし 良くない 人員少く投資なし 非常に劣る	3 3 3 3 3	3	1.00		
*1危機管理マニュアル、帝国データバンクにより評価、*2 別規定の Cop							配点により 100点満点に補正 → 合計 平均をいれと集計され radar chart graphが生成されます。				



設備機械調達先 評価の進め方

事前説明

評価の準備・日程調整 (視たり聴いたり)

事前評価依頼、自己申告 ……E-mail

現場でわかること ……現地工場

インタビューでわかること ……会社訪問

信用調査会社でわかること ……ネット

決算書などでわかること ……資料

取引実績でわかること ……実績データ

評価の測定・判断の基準 (点数をつける)

評価基準 点数(5段階) 配点(重み)

判定基準 項目ごとに 何がどのようななら何点か？

取り組み 実績や現場の実態・組織体制



評価軸と項目 M:経営 Q:品質

評価軸ごとに項目を選ぶ、
網羅すれば良いとは限らない

M: 経営力

安全性・・・自己資本比率、有利子負債、キャッシュフロー

収益力・・・売上高利益率、1人当り生産高、資産回転率

社会性・・・法令遵守CSR、企業統治、社会貢献

その他・・・経営者資質・後継者、グローバル化、脱下請け

Q: 品質力

品質マネジメントシステム・・・ISO認証

品質実績・・・受け入れ検査合格率、クレーム

取り組み・・・品質方針、品質目標、人的資源・教育

その他・・・顧客重視、内部監査、



評価軸と項目 C:価格 D:納期

評価軸ごとに項目を選ぶ、
網羅すれば良いとは限らない

C: 価格競争力

原価企画力・・・原価管理システム、コスト見積システム
VE実施力・・・VE提案、ノウハウの蓄積共有
コストダウン・・・協力実績、見積コストレベル
その他・・・共同VE・TD、海外生産

D: 納期管理能力

効率的生産力・・・生産管理システム、再下請け
量的対応力・・・JIT対応、需給変動対応
納入実績・・・納期達成率、緊急品対応
その他・・・多能工、契約納期遵守



評価軸と項目 E:環境 e:DX S:サービス

評価軸ごとに項目を選ぶ、
網羅すれば良いとは限らない

E: 環境経営力

ISO14000認証、グリーン調達対応

有害物質不使用

4R・・・Reuse, Reduce, Recycle, Refuse

e: 電子対応力

DX・・・生産管理データリンク、電子見積・回答、
CAD/CAM交信、シミュレーション解析

S: サービス力

技術サービス・・・コスト・品質の作り込み連携

情報提供・・・業界情報、海外政情、技術ロードマップ

協調研究・・・共通化・標準化、オンサイト・サービス



設備機械調達先評価 配点の確認(年度方針で)

会社の特徴		設備機械の調達先評価基準				2022/8/22	V1.0	20621	A
S.サービス E.環境 経営 e-busin...		M.経営		Q.品質		C.価格		D.納期	
会社名		会社概要		承認		作成			
統一企業コト									
60		評価合計点数		ISO 9000 認証		ISO 14000 認証			
no.		評価項目		5	4	5段階評価		項目合計	特
M Management (経営 将来性)									
1 Management policyが 明確か?		policyを明示、徹底		policyを明示、		policyを明示		policy不明確	
2 経営者、事業責任者は 意欲的か?		かなり意欲的		意欲的		積極的		消極的	
3						利益は出ている		欠損	
4						力力的である		やや協力的	
5						通		やや劣る	
Q Qu						年以内に計画あり		認証の計画あり	
1						要改善で合格		"不合格"	
2						一部不備、必要最小限		一部不備、不足	
3						不良率 0.05%未満		不良率 0.1%未満	
C Co						通		やや劣る	
1						~2.99%		1~1.99%	
2						Cost改善取組可		Cost高く改善困難	
3						投資はしている		設備老朽化	
4						自主改善能力ある		改善打合わせ可能	
D De						スケジュール管理できる		不十分だができる	
1						納期達成率96%以上		納期達成率90%以上	
2						管理されているが、		キーマン頼りの管理	
3						通		やや劣る	
E En						FDI一部 対応可能		FDI計画なし	
1						1年内で 交信可能			
2									
3									
S Te									
1									
2									
3									
4									
5 その他のサービスなどの評価									

評価軸ごとの
配点設定

配点 重み付けの例

例 1 例 2 初期値

M	15	10	15
Q	15	30	15
C	30	20	30
D	20	20	20
E	5	10	5
e	5	5	5
S	10	5	10

配点合計
100 確認



設備機械調達先の評価シート 記入手順 ①②

		会社名	会社概要	作成
		統一企業コード		
		60	評価合計点数	
			ISO9000 認証	
			ISO14000認証	

no.	評価項目	5段階評価の判断基準					項目 評価 点数	合計 点数	特 徴 点	
		5	4	3	2	1				
M	Management (経営将来性)						9.0	3	15	
	1 Management policyが明確か?	policyを明示、徹底	policyを明示、意欲的	policyを提示、積極的	policyはあるが、行動的ではあるが、	policy不明確	3			
	2 経営者、事業責任者は意欲的か?	かなり意欲的	意欲的	積極的	消極的	消極的	3			
*1	3 財務内容は健全か?(金融債務・自己資本)	良い状態にある	健全である	利益は出ている	欠損	累積あり	3		0.60	
	4 当社へのビジネス姿勢	非常に積極的	積極的である	協力的である	やや協力的	問題もある	3			
	5 後継者人材育成がされているか?	優れている	良い	普通	やや劣る	非常に劣る	3			
Q	Quality assurance (品質) (Q1項は、下記の3つの中から1項目のみ選択評価)						9.0	3	15	
	1 ISO9000 認証されているか?	ISO9000 認証済	approach中	1年以内に計画	要改善	要改善	3			
*2	2 又は“工場品質審査”に合格しているか?	“優良”で合格	“良”で合格	一部不適合	一部不適合	一部不適合	3			
	又は 工程管理項目と実施レベル	適切、周知徹底	適切、おおむね良好	一部不適合	一部不適合	一部不適合	3		1.80	
	3 納入品の品質実績は良いか?	不良率 0.01%未満	不良率 0.03%未満	不良率 0.03%未満	不良率 0.03%未満	不良率 0.03%未満	3			
	3 不良対策の対応は良いか?	優れている	良い	普通	やや劣る	非常に劣る	3			
C	Cost reduction ability (価格)						18.0	3	30	
	1 コストダウン協力実績	5%以上	99%	2~2.99%	2~2.99%	2~2.99%	3			
	2 Cost競争力が優位か?	優れている	良い	普通	やや劣る	非常に劣る	3			
	3 生産効率・品質向上の取り組み	優れている	良い	普通	やや劣る	非常に劣る	3		1.50	
	4 特徴ある技術やノウハウ	優れている	良い	普通	やや劣る	非常に劣る	3			
D	Delivery service (納期)						12.0	3	20	
	1 仕様打合せ	できる	できる	不十分だができる	問題ある	問題ある	3			
	2 契約納期は	98%以上	98%以上	98%以上	98%以上	98%以上	3			
	3 生産管理のレベル	キーマン頼りの管理	キーマン頼りの管理	キーマン頼りの管理	キーマン頼りの管理	キーマン頼りの管理	3		1.80	
	4 仕様変更への対応・協力	できる	できる	不十分だができる	問題ある	問題ある	3			
e	e-business activity (電子商取引)						3.0	3	5	
	1 e-business 積極的に取り組んでいる	積極的に取組展開	EDI 各社と取組中	EDI 一部対応可能	EDI 計画なし	EDI 計画なし	3			
	2 CAD情報の 交換が可能か?	3D-CAD 交換可能	CAD 交換可能	制約内での交換	制約内での交換	制約内での交換	3		0.5	
E	Environment (環境経営)						3.0	3	5	
*3	1 グリーン調達に力を入れているか?	認証済積極的に取組	ISO14000認証済	ISO14000認証済	ISO14000認証済	ISO14000認証済	3			
	2 環境設計計画対応	4R設計充分	3R設計対応	3R設計対応	3R設計対応	3R設計対応	3			
	3 産業廃棄物管理しているか	ゼロ・エミッション対応	よく管理している	よく管理している	よく管理している	よく管理している	3		0.33	
S	Technology Service and Solution (サービスなど特別評価)						6.0	3	10	
	1 技術革新の水準	基礎研究など充実	技術サービス積極的	技術サービス積極的	技術サービス積極的	技術サービス積極的	3			
	2 設備のバフォーマンス技術力	業界のリーダー的存在	高いレベル	高いレベル	高いレベル	高いレベル	3			
	3 保守点検の容易な設計	非常に優れている	優れている	優れている	優れている	優れている	3		0.40	
	4 操作の無人化やIoT対応	業界のリーダー的存在	高いレベル	高いレベル	高いレベル	高いレベル	3			
	5 その他のサービスなどの評価	優れている	良い	普通	やや劣る	非常に劣る	3			
*1 危機管理マニュアル等面データバンクにより評価、*2 別規定の品質審査基準により評価、*3 別規定、グリーン調達ガイドラインにより評価							合計	60.0	3	100

① 会社名
ID

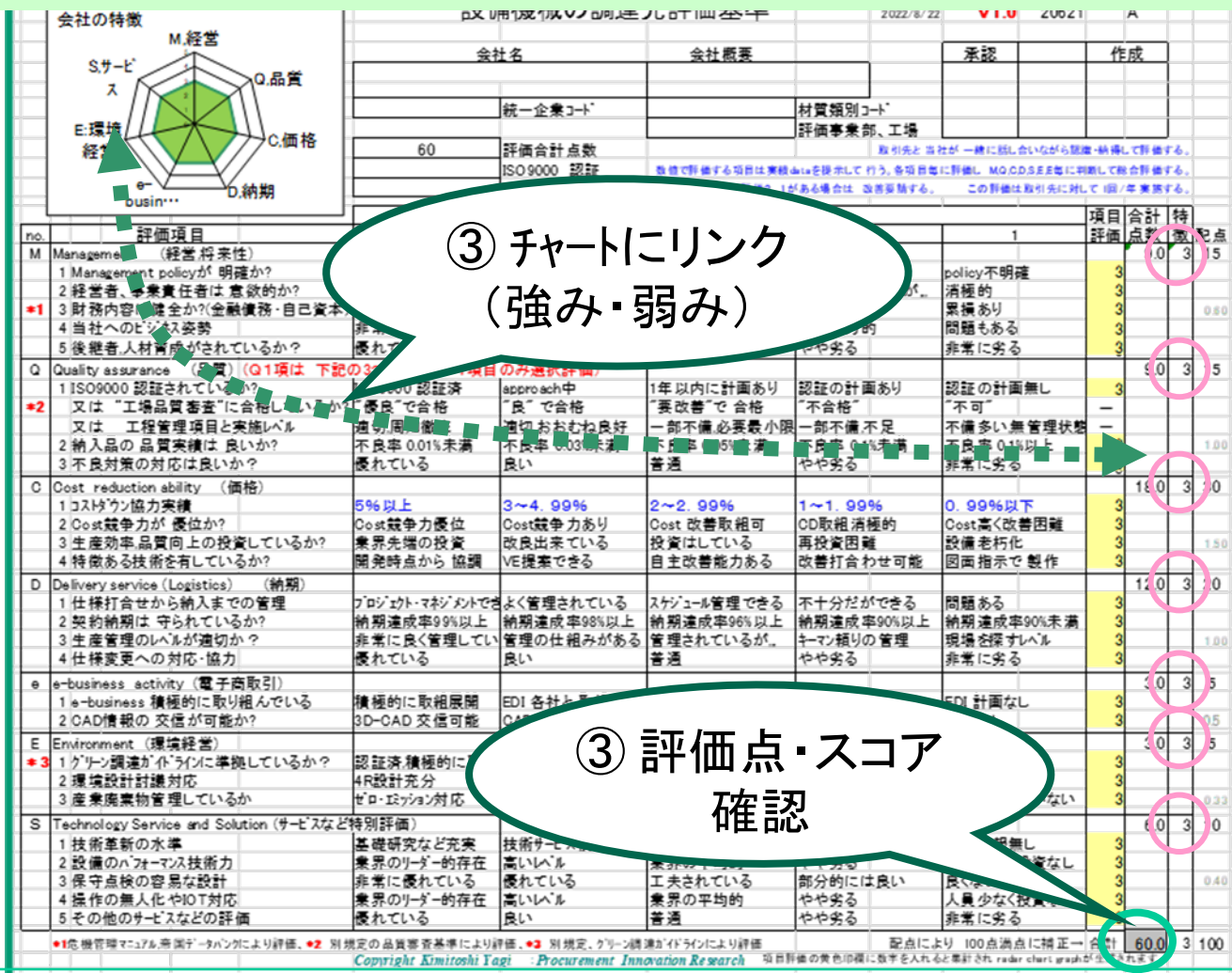
② 評価
点数記入

② 評価判定基準
参照して判断

② 点数記入
全項目



設備機械調達先の評価シート 記入手順 ③

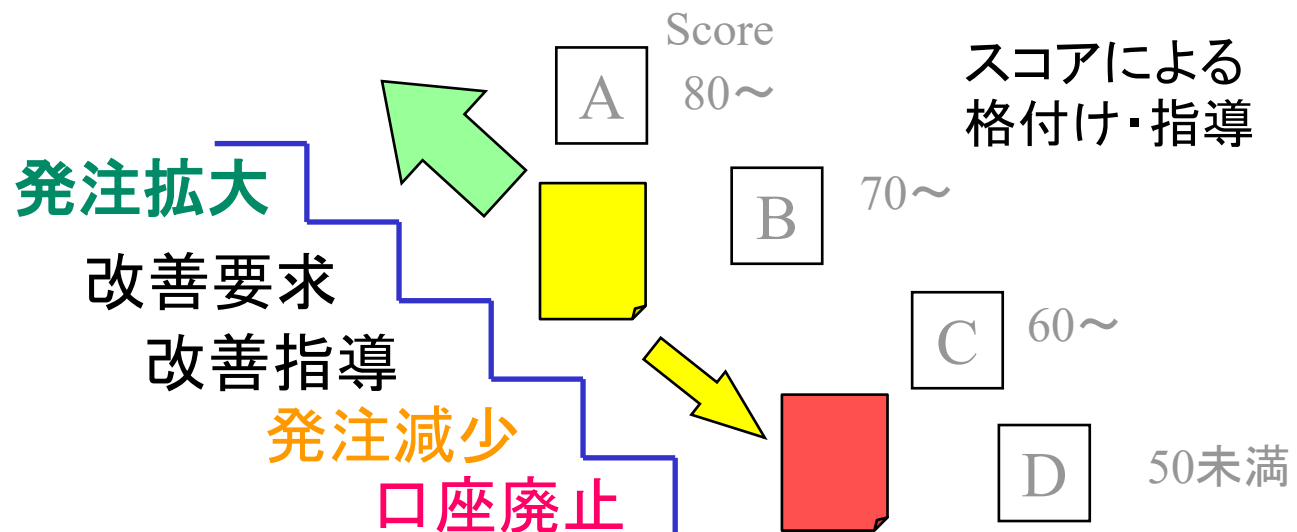




評価結果の説明・討議・対策

結果説明

調達先トップへの説明
問題・課題の明確化・共有化
評価結果による 今後の戦略対応・対話
改善点の認識と改善の継続性





設備機械調達先の評価シート まとめ

サプライヤとの“共益協創”のために！

1. 購買部門のミッションを実現するために
評価は手段、連携でお互いの利益協創が目的
2. 評価システムとして活用・継続が大切
購買戦略やサプライヤ再編成、サプライヤ別方針への運用
3. サプライヤ自身で定期的に評価をやっていただく、
セルフ・マネジメント(自律成長)に期待